

沼めぐりコース再開！

ヤンベタツ沢土砂崩れ直後（7月2日）



コースは閉鎖していましたが、動物たちは元気に動き回っているようでした。コース内ではクマの足跡や食痕などがたくさん見つかりました。

6月28日の豪雨によって崩落した橋の架け替えと土砂崩れによって崩壊していた登山道の修復が7月18日で完了しました。コース内をスタッフが点検巡視し、閉鎖していた沼めぐりコースを7月20日より再開しました。再開を待っていただいたみなさん、たいへんお待たせしました！

修復後の様子（7月18日）



通行にはご注意ください！

補修は完了しましたが、橋の手前（沢の左岸側）の斜面が不安定になっています。土留めをほどこしてありますが、通行の際は周りをよく見て注意して通行してください。



facebook・instagramなどで情報更新しています！



道を直すには土台から…

動植物の生態系を変えずに登山道を直したいので、その場にある石や木を使って補修します。

今回は崩れてしまった道の土台に、川の中にあつた大きな石を使いました。

まずはチェンブロックなどを使って石を集めました。

人の手で運べる大きさのものは人力で運びます。



集めた石は、形や大きさを考えながら積んでいきます。

安定するように積み上げるのは簡単そうに見えてなかなか難しい…。石だけでなく倒木なども使って崩れないように調整していきます。



最後は歩きやすいように、石の隙間に小さな石や砂利などを詰めていきます。歩く人の目線や導線を想像しながら、安心して歩けるように仕上げます。



たった一晩の豪雨でしたが、沢の様子が一変してしまったのには驚かされました。生態系に影響を与えず、周りの景色に馴染むように登山道を直すには観察力と想像力が必要だと感じました。

自然の豊かな沼めぐりコースの中にも色々な学びがあるかもしれませんね。歩きながら発見したことなどをスタッフにも教えてくださると嬉しいです！（スタッフ・後藤）



高原温泉沼めぐり 登山コースの様子



大学沼

ヒグマの糞



大学沼に
ヒグマの糞

高根ヶ原斜面ではヒグマが生活を始めています。7月19日には2頭、20日には3頭の姿が見られました。いずれも大学沼・高原沼から姿を確認しています。



エゾサンショウウオ

エゾ沼



緑沼



沼めぐり登山コース

ヒグマの足跡

コース内各所に
痕跡あり

ヒグマの食痕



【コース利用際注意事項】

6/29の豪雨によるヤンベタツツ沢の法面崩落と橋の修復作業が終わり、いよいよ沼巡りコースが再開となります。ただ、今後も法面上部が崩れる恐れがあるため、十分注意して通行してください。

コース内にはヒグマの痕跡が多数あります。入山前にはヒグマ情報センターにてレクチャーを受け、コース内では鈴を鳴らし周りの様子を確認しながら歩きましょう。

大雪山国立公園高原温泉
沼めぐり登山コース
第3号 (7月20日)
発行：ヒグマ情報センター

エゾコザクラ

ミツガシワ

タニマスミレ

駐車場からヒグマが見える
ことも

